



ROCK PAINT

AUTO REFINISH UNDERCOAT

ロック

ミラクルプラサフHB

厚膜型二液アクリルポリウレタン下地塗料

省力化HB下地システムが更に進化!

厚盛り可能で
ワキが出にくい

研磨性良好

なじみが良く
バサツキにくい

上塗りの隠ぺい性を向上させる
HBアンダーカラーシステム



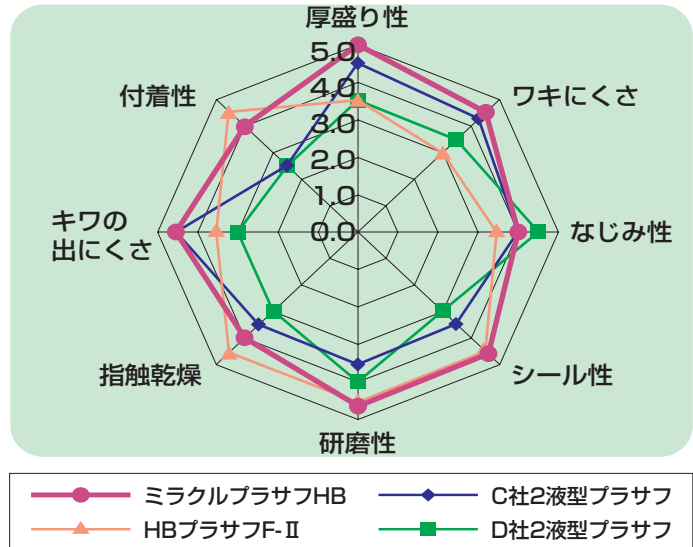
ミラクルプラサフHB

ロックミラクルプラサフHBは、厚膜(ハイビルド)塗装性にすぐれた2液ポリウレタン系のプラサフです。スプレーパテと通常のプライマーサーフェサーのツーウェイ(2つの用途)に使用することができ、軽量タイプの鋳金パテや中間パテと組み合わせた省力化HBシステムはもちろん、HBアンダーカラーシステムにより、上塗り塗料のとまりを改善し塗装回数を減らすことが可能になりますから、一層の省力化に役立ちます。

特 長

- 厚盛りしやすく、ワキが出にくい。
(プラサフ仕様では、ノンセッティングで強制乾燥を行うことが可能です。)
- 研磨作業性が抜群。
- バサツキが少なくなじみが良い。
- 速乾性でしまりがはやい。
- きめが細かい仕上がり。
- HBアンダーカラーシステム対応。
- 第二石油類で保管量も有利。

〔性能比較〕



使用上の注意

- 主剤は、使用前によく攪拌し全体を均一にしてください。
- 厚膜設計上、中締まり性を上げていますので**可使用時間が短くなっています。硬化剤と混合した塗料は、速やかに可使用時間内に使い切ってください。**(増粘した塗料を使用すると、発泡、肌荒れ、付着不良のトラブルを起こす原因となります。)

〔各シンナー希釈率における可使用時間と乾燥膜厚の目安〕

| シンナー希釈率 (主剤+硬化剤 =100に対して) | 可 使 時 間 | | | 乾 燥 膜 厚 (口径1.5mmスプレーガン使用) | | | |
|---------------------------------|---------|------|------|---------------------------|-------|-------|-------|
| | 20℃ | 30℃ | 40℃ | 20℃ | | 40℃ | |
| | | | | 3コート | 5コート | 3コート | 5コート |
| 10% | 約40分 | 約20分 | 約10分 | 140μm | 255μm | 120μm | 245μm |
| 20% | 約60分 | 約30分 | 約20分 | 125μm | 225μm | 145μm | 270μm |
| 30% | 約75分 | 約50分 | 約35分 | 95μm | 155μm | 110μm | 220μm |
| 40% | 約90分 | 約70分 | 約50分 | 85μm | 135μm | 95μm | 185μm |

- 気温30℃以上では、常温塗装の場合より厚膜になりやすく、可使用時間も短くなりますので、通常の希釈量より、10%程度多くすることにより、作業性(可使用時間、肌、ミストの馴染み)が良くなります。
- 塗装後、使用した器具類は直ちに洗浄してください。
- 希釈にはパナロック、ハイロック、ロックエース、プロタッチのそれぞれのシンナーを使用することができますが、溶解力が弱いパナロックシンナー、ハイロックシンナーがより効果的です。
- シンナーは塗装室温に応じて使い分けてください。

| 種類 | 塗装室温 | 10℃以下 | 10~20℃ | 20~30℃ | 30℃以上 |
|------------|------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| パナロックシンナー | | 016-0881(冬型) | 016-0883(標準型) | 016-0885(夏型) | 016-0886(盛夏型) |
| ハイロックシンナー | | 016-2730(速乾型) | 016-2730(速乾型) | 016-2731(標準型) | 016-2732(盛夏型) |
| ロックエースシンナー | | 016-0791(冬型) | 016-0793(標準型) | 016-0795(夏型) | 016-0796(盛夏型) |
| プロタッチシンナー | | 016-0771(冬型) | 016-0773(標準型) | 016-0775(夏型) | 016-0776(盛夏型) |

- ラッカー系旧塗膜上にHBプラサフを塗装する場合は全面塗装または、パネル(区分)塗装してください。
- 各種上塗り塗料の原色による調色はできません。

使用方法

| | スプレーパテ仕様 | ブラサフ仕様 | | | | | | | | |
|--|---|---|-----|--------|--|-----|--------|-------|--------|--|
| ① 配合比率(重量比) | 主剤：硬化剤 = 5：1 (100：20) | | | | | | | | | |
| ② 希釈割合 (主剤+硬化剤=100) に対する重量比 | <table border="1"> <tr> <td>10～20%</td> <td>10℃</td> <td rowspan="2">20～30%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>20℃</td> </tr> <tr> <td>20～30%</td> <td>30℃以上</td> <td>30～40%</td> </tr> </table> | 10～20% | 10℃ | 20～30% | | 20℃ | 20～30% | 30℃以上 | 30～40% | |
| 10～20% | 10℃ | 20～30% | | | | | | | | |
| | 20℃ | | | | | | | | | |
| 20～30% | 30℃以上 | 30～40% | | | | | | | | |
| ※気温30℃以上では、常温塗装より厚膜になりやすく、可使時間も短くなりますので、通常の希釈量より10%程度多くすることで作業性(可使時間、肌、ミストのなじみ)が良くなります。(各シンナー希釈率における可使時間と乾燥膜厚の目安をご参照ください。) ※タッチアップで使用する際は、更にシンナーを20%～50%追加してください。 | | | | | | | | | | |
| ③ 塗 装 スプレーガン口径 エア圧力(手元圧) 塗 装 回 数 乾 燥 膜 厚 フラッシュオフタイム | φ1.4～1.8mm (φ1.5mm上カップガンが最適) 0.25～0.35MPa(2.5～3.5kgf/c) 2～4コート(パターン幅1/2重ね) 40～50ミクロン/1コート 夏期3分以上、冬期5分以上 | φ1.4～1.8mm 0.25～0.35MPa(2.5～3.5kgf/c) 1～3コート(パターン幅1/2重ね) 30～40ミクロン/1コート 夏期3分以上、冬期5分以上 | | | | | | | | |
| ④ 乾燥時間 常温(20℃) (研磨可能) の場合 (上塗り可能) 強制乾燥を行う場合 | (乾燥膜厚120ミクロンの場合) 2 時 間 以 上 4 時 間 以 上 予備乾燥40℃×10分を行い 強制乾燥60℃×20分以上 | (乾燥膜厚80ミクロンの場合) 1.5時間以上 3 時 間 以 上 強制乾燥60℃×20分以上 | | | | | | | | |
| ⑤ 研 磨 | 水研ぎ P400→P800ペーパー使用。(上塗りが濃色系の場合はP800以上で仕上げる) 空研ぎ P320→P600ペーパー使用。(上塗りが濃色系の場合はP600以上で仕上げる) | | | | | | | | | |
| ⑥ 適合上塗り塗料 | アクリルウレタン、速乾型アクリルウレタン、一液ベースコート、アクリルラッカー、硝化綿ラッカー等 | | | | | | | | | |
| ⑦ 適合下塗り塗料 | ウォッシュプライマー、クイックパテ、軽量鋁金パテ、イージーパテ、ポリパテ、各種旧塗膜等 | | | | | | | | | |

〔プラスチックバンパー、スポイラーの場合〕

| | | | | |
|-----------------------------|---|---|---------------------|---|
| ① 下地処理 | PP素材の場合、必ず051-4005PPプライマーまたは051-4021樹脂パーツプライマーを塗装する。 | | | |
| ② 配合比率(重量比) | <table border="1"> <tr> <td>202-1900番級 ミラクルブラサフHB 主剤</td> <td>5 : 1</td> <td>051-4015プラスチック用硬化剤 (軟質スポイラーには051-4016スポイラー用硬化剤を使用)</td> </tr> </table> シンナーは、主剤+硬化剤100部に対して30～50%希釈してください。 | 202-1900番級 ミラクルブラサフHB 主剤 | 5 : 1 | 051-4015プラスチック用硬化剤 (軟質スポイラーには051-4016スポイラー用硬化剤を使用) |
| 202-1900番級 ミラクルブラサフHB 主剤 | 5 : 1 | 051-4015プラスチック用硬化剤 (軟質スポイラーには051-4016スポイラー用硬化剤を使用) | | |
| ③ 乾燥時間 | 必ず強制乾燥60℃×40分以上を行う。 | | | |

入 目

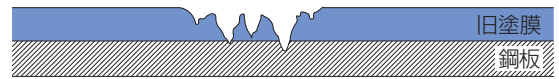
| | | | | |
|----------|------------|------|-------|-----------------------|
| 202-1910 | ミラクルブラサフHB | ホワイト | 4.5kg | |
| 202-1940 | ミラクルブラサフHB | グレー | 4.5kg | |
| 202-1990 | ミラクルブラサフHB | ブラック | 4.5kg | |
| 202-0130 | HBマルチ硬化剤 | | 0.9kg | (※主剤、硬化剤共すべて第二石油類です。) |

HBシステム

HBシステムの作業工程

1 旧塗膜の確認および脱脂

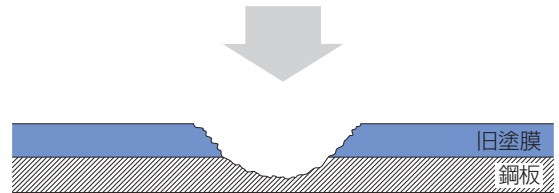
- 旧塗膜が硬化不十分の場合や、ラッカー系塗膜の場合、上からパテ付けを行いますとエッジ部分にチヂミを生じるので、ラッカーシンナーを浸み込ませたウエスで表面をこすり、溶解性を判断するのも1つの方法。
- 損傷部のワックス分や汚れはあらかじめ除去しておく。



工具：ウエス
材料：ラッカーシンナー
016-0030 プレソルベントまたは
016-0031 プレソル31

2 旧塗膜剥離

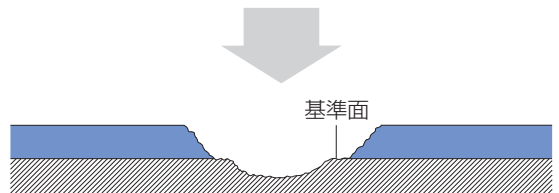
- 損傷部の旧塗膜をはがし、鋼板面を出す。
- 凹面はパッドをたてる。
- 旧塗膜がラッカー系の場合、パテが旧塗膜にかぶさらないよう、広めに剥離する。



工具：シングルアクションサンダー／ハードパッド
材料：P60～P80ペーパー

3 基準面作り

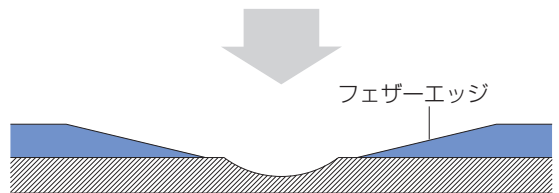
- 剥離した周辺塗膜をさらに3cm幅できれいにはがし、基準面をつくる。
- 同時にP60ペーパーの目消しを行う。



工具：ダブルアクションサンダー／ハードパッド
材料：P80ペーパー

4 フェザーエッジ

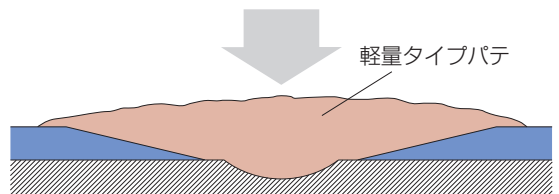
- 旧塗膜部分に3cm～5cmのフェザーエッジをつくる。



工具：ダブルアクションサンダー／ハードパッド
材料：P80～P120ペーパー

5 パテ付け

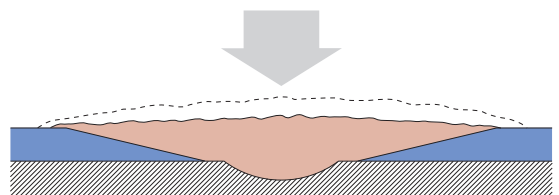
- 一回目は鋼板面にしごき付けをし、その後数回に分けてパテ付けする。
- 空気の素穴をつくらないように注意する。
- シンナーで溶ける旧塗膜は、パテをかぶせてはいけなない。
- 乾燥：常乾30分以上



工具：ヘラ・定盤
材料：057ライン ロッククイックパテシリーズおよびロックイージーパテ、ロック軽量鋁金パテ等
〔配合比 主剤：硬化剤=100：2（重量比）〕

6 パテ研磨(粗落し)

- 鋼板基準面に沿っておおその面出しを行う。
- 塗装面より研ぎ過ぎないこと。



工具：ダブルアクションサンダー・（オービタルサンダー）／ハードパッド
材料：P80ペーパー

省力化下地処理システム

7 パテ研磨(面出し)

- 手作業により歪を確認しながら面出しを行う。
- ガイドコートを使用すると効果的。



8 足付け

- プラサフを塗装する部分に足付けを行う。
 - 同時にP120ペーパーの目ならしを行う。
- (タッチアップの場合は、上塗り塗料に応じた細かいペーパーで、ぼかし部分を更に研磨する。)



9 プラサフ塗装

- ミラクルプラサフHB(スプレーパテ仕様)を手元空気圧力0.25~0.35MPa(2.5~3.5kgf/cm²)でフラッシュオフタイムをとりながら2~4回塗装する。



10 プラサフ研磨(歪抜き)

- 手作業により、歪を確認しながら研磨し、平滑面をつくる。
- ガイドコートを使用すると効果的。



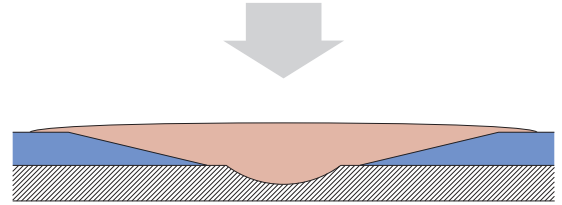
11 プラサフ研磨(全面研磨)

- 上塗り塗料に応じた番手のサンドペーパーで研磨する。
- (淡色系:P320→P400以上)
(濃色系および077ラインはP320→P600以上)

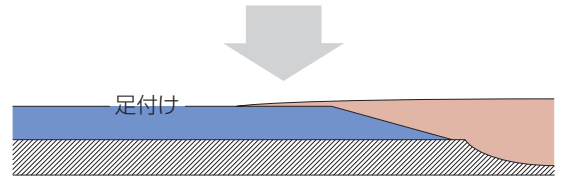


12 上塗り塗装

- 高品質な仕上がりが得られます。

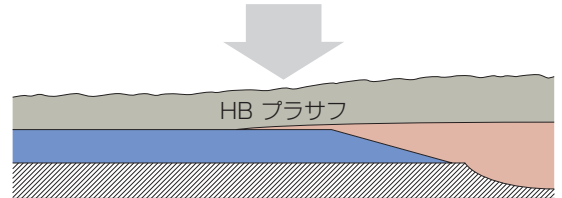


工具：手研ぎファイル
材料：P120ペーパー

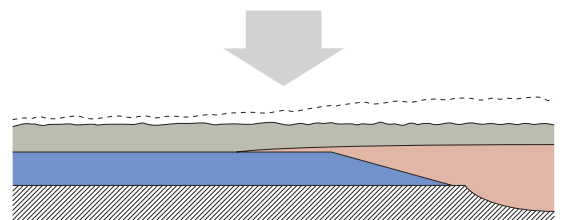


工具：ダブルアクションサンダー/ソフトパッド
材料：P240ペーパー

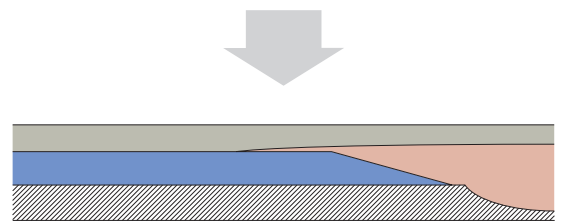
(※タッチアップ塗装の場合
073、079、088ラインはP240→P400~P600
077ラインはP240→P600)



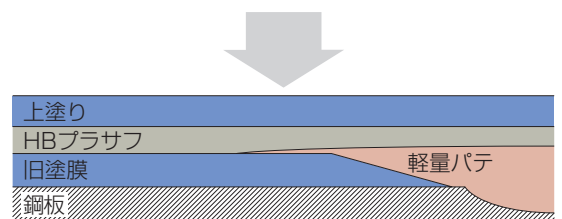
工具：口径φ1.5mm上カップ式エアスプレーガン
材料：ミラクルプラサフHB主剤/HBマルチ硬化剤
配合比 5：1 (重量比)



工具：手研ぎファイル
材料：P240ペーパー



工具：ダブルアクションサンダー/ソフトパッド
材料：P320→P400~P600ペーパー



073 ライン ハイロック、077 ライン プロタッチ
079 ライン ロックエース、088 ライン パナロック等

HBアンダーカラーシステム

上塗りの隠蔽力は、下塗りの色によって大きく変わります。特に、冴えた色あしのソリッドカラーレッドやレッドパールなどの塗色では、最適の下塗り色を使用することで、上塗りの塗装回数を大きく減らすことができます。最適な下塗りは、色あしではなく色の濃さによって決まり、ホワイト～グレー～ブラックの範囲で選択すればよく、近似色に調色する場合も、濃さが合っていなければ効果は発揮できません。ミラクルプラサフHBにはホワイト、グレー、ブラックの3種類が揃っており、中間の濃さは2種類のミラクルプラサフHBを混合することにより、あらゆる上塗り塗色の下塗りとして対応できます。

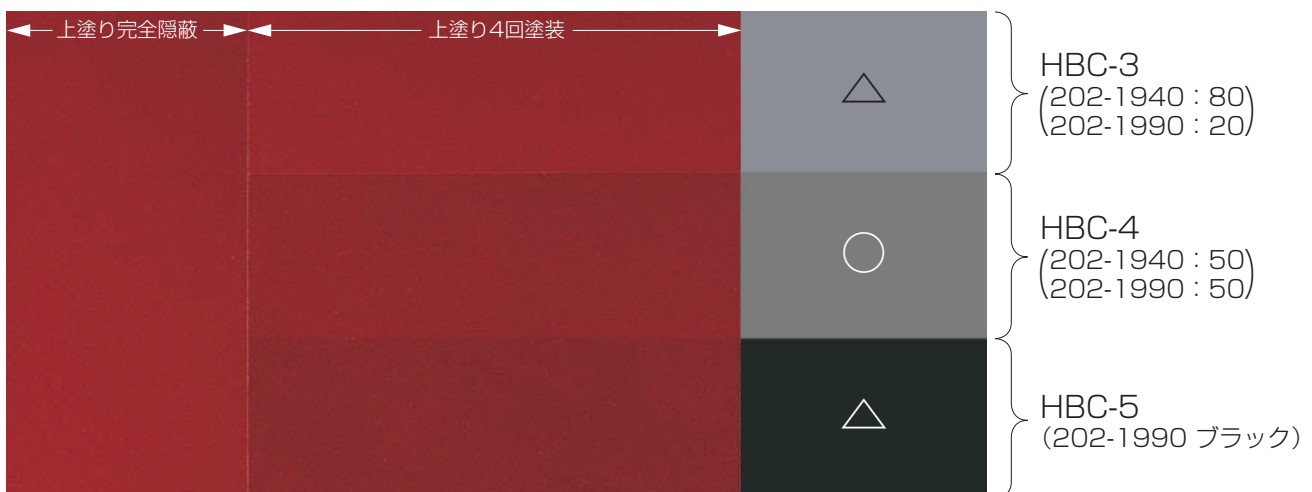
アンダーカラーの選択例

●ソリッドカラーレッド

〔アンダーカラー〕



●レッドパールカラー

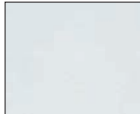
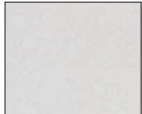




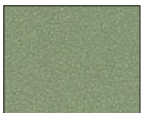
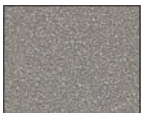


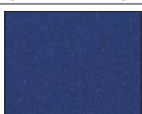
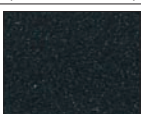
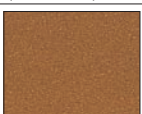

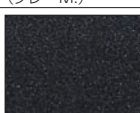
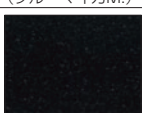
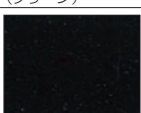

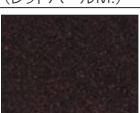
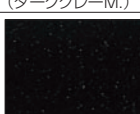
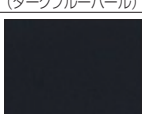
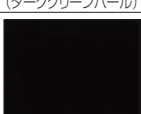


※パールカラーの場合、隠蔽性だけではなく、パール顔料の粒子感(塗付量)を合わせる必要があります。

カラーチャート (選択表)

■カラーチャート(選択表)

- このカラーチャートを参照にして、ミラクルプラサフHBの色を選択してください。

| | | 色見本 | 配合比(重量) | 適応上塗り色 | | | | |
|--------------------------|-------|-----|------------------------------|--|--|---|---|---|
| HB プラサフ カラー No. | HBC-1 | | 202-1910 (ホワイト) 100% |  |  |  |  | |
| | HBC-2 | | 202-1940 (グレー) 100% |  |  |  |  |  |
| | HBC-3 | | 202-1940 80% 202-1990 20% |  |  |  |  |  |
| | HBC-4 | | 202-1940 50% 202-1990 50% |  |  |  |  |  |
| | HBC-5 | | 202-1990 (ブラック) 100% |  |  |  | | |

(注) 色見本は印刷ですので、実際の色とは多少異なります。

- 上記の上塗り色は一例です。この上塗りの濃度を参考に、他の塗色についてもHBプラサフの色を選択してください。

ロックペイントの新色情報や実車カラーシステム色見本などの配合データには、最適のアンダーカラー色が表示されていますので、このNo.のミラクルプラサフHBを下塗りに使用してください。

| TOYOTA | | トヨタ 3S3 | | | |
|--|------------|------------|----------|----------|----------|
| 3S3 マルーンブラウンマイカ MAROON BROWN MICA ボルチ, PORTE | | 077 Line | 079 Line | 088 Line | |
| NAME | 品番 CODE | 品名 | プロタッチ(%) | ロックニス(%) | パテロック(%) |
| BLACK | 0234 | ブラック | 38.66 | 20.76 | 30.99 |
| TRANS RED | 0035 | トランスレッド | 23.20 | 31.14 | 30.99 |
| PEARL BASE R | 0303 | パールベースR | 13.96 | 11.07 | 11.27 |
| MAHOGANY | 0069 | マホガニー | — | 7.96 | 2.82 |
| TINTING BLACK | 0030 | チンチングブラック | 5.54 | 6.92 | 5.63 |
| PEARL BASE 2R | 0314 | パールベース2R | 4.30 | 6.92 | 7.04 |
| FAST VIOLET | 0036 | ファストバイオレット | 3.61 | — | — |
| OXIDE RED | 0225 | オキサイドレッド | — | 1.38 | — |
| FLAT BASE | 0095 | フラットベース | 10.73 | 13.85 | 11.26 |

'09 新色情報
△HBC-5

■HBカラーカード

- HBプラサフのカードタイプ色見本を別途販売していますので、上塗り塗料の調色時の比色用に使用すると便利です。



| コードNo. | HBカラーカード品名 | 販売単位 |
|----------|----------------|------|
| AAA-0011 | 5色用 | 各50枚 |
| AAA-0012 | HBC-2 (ライトグレー) | |
| AAA-0013 | HBC-3 (グレー) | |
| AAA-0014 | HBC-4 (ダークグレー) | |
| AAA-0015 | HBC-5 (ブラック) | |

■安全、衛生上の注意

これらの製品は、有機溶剤や健康に有害な物質を含有していますのでご使用の際には下記の注意事項を守ってください。なお、詳細につきましては、製品容器に記載のPL法関連事項と製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

●取り扱いおよび保管上の注意

1. 取扱い作業は火気のない所で行い、局所排気装置を取り付けてください。
2. 塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
3. 取扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク又は送気マスクを付け、更に頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等を着用してください。
4. 取扱い後は、手洗い、うがい及び鼻孔洗浄を十分に行い作業衣等に付着した汚れをよく落としてください。
5. よくふたをし、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
6. 塗料の付着したウエスや塗料カス、スプレーダスト等は廃棄するまでは必ず水につけておいてください。
7. 容器は中身を使い切ってから廃棄してください。
8. 廃棄する際は産業廃棄物として認可業者に処理を委託してください。
9. 本来の用途以外に使用しないでください。
10. 指定された以外の材料と混合しないでください。

●緊急時および応急処置

1. 火災時には炭酸ガス、泡又は粉末消火器を用いてください。
2. 容器からこぼれた場合には、布（ウエス）等で拭きとって水をはった容器に保管してください。
3. 皮膚に付着した場合には、多量の石けん水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときには、医師の診察を受けてください。
4. 目に入った場合には、多量の水で洗いできるだけはやく医師の診察を受けてください。
5. 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
6. 誤って飲み込んだ場合には、できるだけはやく医師の診察を受けてください。

●その他

ウレタン系プラサフの硬化剤は、イソシアネート系化合物を含有しています。これらを使用した塗料のスプレーミストを連続して吸引すると、のど、鼻、気管支、目の粘膜などに障害を起こすことがあります。吹付塗装をする場合は、必ずエアージ型のマスクと、できるだけ皮膚にふれないような保護具を着用してください。



ロックペイント株式会社

東京営業部 / 〒136-0076 / 東京都江東区南砂2丁目37番2号 ☎(03)3640-6000 FAX (03)3640-9000
大阪営業部 / 〒555-0033 / 大阪市西淀川区姫島3丁目1番47号 ☎(06)6473-1055 FAX (06)6473-1000
札幌営業所 / 〒003-0011 / 札幌市白石区中央一条4丁目3番48号 ☎(011)812-2761 FAX (011)812-9304
西関東営業所 / 〒229-1131 / 神奈川県相模原市西橋本1丁目15番16号 ☎(042)700-3111 FAX (042)700-3112
名古屋営業所 / 〒454-0059 / 名古屋市中川区福川町1丁目1番地 ☎(052)351-6500 FAX (052)361-7433
明石営業所 / 〒674-0094 / 兵庫県明石市二見町西二見駅前3丁目1番地 ☎(078)949-3101 FAX (078)949-3102
岡山営業所 / 〒701-1134 / 岡山市北区三和1000番34 ☎(086)294-1201 FAX (086)294-6966
福岡営業所 / 〒811-0119 / 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3丁目2番1号 ☎(092)962-0661 FAX (092)963-1241

ロックペイントのインターネットホームページ <http://www.rockpaint.co.jp>

- 本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 記載内容について法律で認められる範囲を超えての転載、複製を禁止します。

Copyright © 2009 ROCK PAINT All Rights Reserved.